

# よつば

2020  
JANUARY  
1  
No. 47

年越しも  
年始めも  
“よつば”に



- 03 … 年頭のご挨拶
- 05 … 特集 **魅せます、そばへの情熱と技**  
たかさと雷神そばの生産者  
農産物検査員のそば検査
- 10 … トピックス 女性部特集 よこすか葉山の皆さん、ようこそ！
- 17 … JA自己改革 農青連・若手の声を事業運営に反映
- 18 … のうぎょうだいがく 果樹のせん定
- 20 … コメナルド画伯が行く！ 湯川支店・営農経済センター編  
真似したい！冬の手仕事
- 21 … 暮らしの味方  
増税に負けない！！家計を助ける冬の3大お助け食材 高田厚生病院
- 22 … みんなの広場  
クロスワード  
理事会だより



今月も  
このコメナルド画伯  
を探してね！

会津坂下町中村地区のザル菊園  
～中村農地・水環境保全向上委員会～



# 年頭のごあいさし

輝かしい令和二年を迎えるに  
たり、謹んで新年のご祝詞を申し  
上げます。日頃より、組合員・利  
用者皆様のJA事業へのご支援、  
ご協力に対し、厚く御礼を申し上  
げます。また、昨年の台風19号等  
により被害にあわれた皆様に心よ  
りお見舞い申し上げます。

さて、昨年は第四回通常総代会  
において決議された第二次中期経  
営計画と第一次地域農業振興計画  
の実践初年度でありました。令和  
二年度も引き続きこの計画におい  
て設定した、三つの戦略で改革実  
践に取り組んでまいります。

戦略の一つ目が担い手の声を反  
映した「地域農業振興戦略」であ  
り、この実践により日本のトップ  
ブランドを目指します。全農福島  
県本部と共同で、本年春からの稼

働をめざしている、広域野菜集出

荷施設「会津野菜館」の活用で、  
農業労働力軽減や有利販売による  
農家所得向上につなげてまいりま  
す。17市町村とのトップセールス  
も継続し、東京オリンピック・パ  
ラリンピックの開催に向けて、会  
津ブランドの農畜産物をPRいた  
します。二つ目の「組織基盤強化

戦略」、三つ目の「経営基盤強化  
戦略」として、JA事業運営を取  
り巻く環境が厳しくなる中、組合  
員の皆様にご理解を求めながら組  
織の機能的な再編・効率化を検討  
し、将来課題に対応できる経営基  
盤づくりをすすめてまいります。

結びに組合員皆様のご健勝、ご  
多幸を心からお祈りし、新年のご  
あいさつとさせていただきます。



JA会津よつば 代表理事組合長  
長谷川 正市



合併後初の収穫感謝祭  
広報誌12月号のわしは  
ここにいましたぞ！  
15ページ  
トピックス左上



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

よつば 会津よつば 検索

会津よつば農業協同組合  
〒965-0025 福島県会津若松市扇町35番地1  
編集/組織広報課 Tel.0242-37-2222(代)

# 特集

# 魅せます、 そばへの情熱と技

ハレの日には  
必ずと言っていいほど  
そばがある。



代表理事専務  
廣瀬 雅彦

あけましておめでとうございます。総務・コンプライアンス担当専務としてごあいさつ申し上げます。  
昨年は、台風19号等による災害で県内でも大きな被害があり、近年の気象変動に伴う自然災害の猛威を目の当たりにし、農業振興の取り組みと併せ各種リスクへの対応が重要な課題であると改めて認識したところです。  
本年は、将来ビジョン実現に向け策定した中期経営計画の更なる実践を進め、「ジャパントップブランドへの挑戦」を旗印とする地域農業振興策の取り組みとともに、くらし・地域の課題に向き合い、「組合員とともに」をキーワードとした協同組織としての総合事業を展開し、新たな事業モデルの構築を模索してまいります。本年もどうぞよろしく願います。



代表理事専務  
佐藤 洋一

あけましておめでとうございます。信用・共済の担当専務としてごあいさつ申し上げます。  
昨年は、台風19号等による風水害により県内でも甚大な被害が発生いたしました。被害に遭われました方にお見舞いを申し上げますとともに、本年は災害のない一年でありますことをお祈り申し上げます。  
さて、J Aの信用事業は、長引く低金利・マイナス金利による収支悪化が懸念されており、本年は事業基盤の見直し、農業融資等運用部門の拡大による構造改善に取り組んでまいります。  
共済部門は保有高の減少はありますが、人・家・車の保障の必要性を再認識し、全戸訪問活動により利用者の皆様との接点を深め、事業伸長を図ってまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。



代表理事専務  
貝沼 久栄

新年おめでとうございます。営農・経済事業担当専務としてごあいさつ申し上げます。  
昨年は、全国的に大雨・台風などにより農業被害が相次ぎ、本県も台風19号等により甚大な被害を受け、J Aとしても特別要領による農家支援を実施しました。本年は、4月稼働予定の「会津野菜館」などにより、二元集荷等を実現し、運賃・資材価格の見直しを行い、農業者所得のさらなる増大を図ってまいります。また、「全袋検査」が「モニタリング検査」へ移行する予定ですが、引き続き風評被害対策に取り組みます。  
J Aの財務内容はゼロ金利政策等により大変厳しくなりますが、持続可能な経営の確立と、サービス向上に努めてまいりますので、本年もよろしく願います。



## 喜多方市

えんどう 遠藤  
ぜんき 善喜 さん

1. すばやく丁寧に出来上がっていくそば。まさに職人技だ。2. 丸い形を残して折りたたまれる生地。切り方もさることながら、トントント、のし棒をリズムカルに揺らしながらのす場面も見どころの一つだ。3. 三方をガラス戸に囲まれたそば打ち所。職人技を余すところなく見学できる。食事を待つ利用客の足もついつい止まり、その技に見入ってしまう。4. 緑色ののれんが目印。4名の名人が持ち回りでそばを打つ。その場で食べるそばの味は、きっと特別な思い出の一つになるだろう。



## 伝統、魅力、轟け。雷神そば

喜多方市高郷町で古くから受け継がれているのが、「たかさと雷神そば」である。ふれあいランド高郷で食べることができ、名人会の会長である渡部仁一さんのほか、田口敬久さん、遠藤善喜さん、貝沼邦博さんの計4名のそば打ち名人が持ち回りでそば打ちを担当する。

高郷町では、自分で育てたそばでそば打ちする生産者も多い。そのためJA会津よつば高郷支店には、自分で栽培したそばを粉にひいて提供する専用のカウンターがある。生産者から預かったそばを粉にひく作業を受託するのが、名人会のメンバーでもある、遠藤善喜さんだ。5〜6分ひきが基準で、希望によってある程度ひき方を変える。

遠藤さんは、そばを栽培、

そば打ちの魅力語る。

「たかさと雷神そば」の打ち方は昔から引き継がれており、名人会では皆同じ打ち方をする。1升を5合ずつに分けてのしたものを2枚用意する。それを切るときに2枚重ねにする。小ぶりのサイズにすることで、切れにくく均一な厚さに調整できる。さらにこのそばは、のした丸の状態から4等分の扇形に折り込むことが特徴だ。「祝言そば」としても振る舞われるため「角を出さない」ということで、丸のまま折りたたんで切るようになったそうだ。さらに、打ったそばで目揃えも行うため、一定の品質を保った「たかさと雷神そば」が生まれる。

名人会では、喜多方そばフェスタにも毎回出店する。取材した12月は年越しそば注文の最盛期。リピーターなど、毎年注文も増えているという。

製粉し、そば打ちまで自ら行う。ふれあいランド高郷でそばを提供して20年。そば打ち

は祖父と父がやっており、小さいころから身近だった。「私たちのそばは10割そば。高地栽培で寒暖の差があり、良い材料・作業で、本物のそばが食べられる」と遠藤さんは話す。同施設の食堂はガラス戸になっており、そば打ちの様子を見ることが出来る。そのため、そばを食べたお客様がガラス戸をたたいて声をかけていたり、Vサインをしていったりと「おいしい」という合図がとてうれしいという。遠藤さんは「毎日打っていても、天候と粉によっても違う。リスクがあっても微妙な操作が必要だけど、それがまたおもしろいところ」とそ

そば打ち体験も行っており、一般の方々はもちろん、小学生の学校行事だけでなく海外からも体験に訪れる。名人会が指導にあたるが、遠藤さんは体験を振り返り「台湾やマレーシア、韓国からも来たことがあるよ。言葉は通じないけど、見よう見まねで、韓国人は特に上手にやっていたね」と笑顔を見せる。仕上がったものは、大喜びで食べて帰ったり、お土産にしたりと様々だ。

遠藤さんは「10割そばの伝統をなくしたくない。おいしくなれという気持ちで最後の仕上げに表れる。そういうときは、うまいそばができたと感じるね」と話す。これから、販売を引き継いでくれるような後継者の育成にも力を入れる。高郷町の伝統の技。ぜひ見て、食べて、存分に魅力を味わっていただきたい。

特集



測定はあっという間。即座に水分と容積重が測定される

これがそば水分計です

一定量の試料を本体に注ぎいれると、試料の質量と温度、高周波要領を測定し、「水分値」や「容積重」を表示します。機械を導入したことにより、検査が省力化し迅速に行えるようになり、品質の均等化ができるようになりました。

中段へ



次は直径4.5ミリメートルの丸目ふるいを使い、ふるいに残ったそばを使う



秤に移した時、全量に対する重量比が70%未満の場合は20グラム加算して計量する

細かい作業です…



普通そばの検査規格

等級		一等	二等
最低限度	容積重 (グラム)	640	580
	水分 (%)	16.0	16.0
最高限度	被害粒 (%)	5	15
	異種穀粒 (%)	1	2
	異物 (%)	0	1

この日のそばも一等でした!!



取り出した試料は一袋ごとに容器に移し替える

右下へ



専用の器具で袋から検査試料用に取り出され…

抜き取った部分には穀刺シールを貼ります



たくさん積まれたそば袋の数々…一袋一袋検査されていく

平成27年度より普通そば・だったんそばの検査規格が改正されたことをご存じだろうか？

等級区分が「3等級」から「2等級」に簡素化され、見栄えなどの形質を重視した検査規格から、普通そばは容積重へ、だったんそばは粒度を重視した規格に改正された。それでは改正後、どんな検査がされているのだろうか？どんな工程を経て私たちに届けられるのか、検査の様子を追ってみた。

そばの検査規格が変わったんです!

山盛りになった部分を「M」もしくは「W」を描くように擦切る



異物混入がないか目視で確認!

いよいよ容積重を計量。試料カップにそばを零れ落ちるまで入れる

左上へ

試料をこぼさないように測定部へ入れる



上の部分を真っ直ぐ一気に引き抜く





▲加賀屋の前で記念撮影

**只見旅行会親睦旅行 和気あいあいと楽しみました♪**

只見地区の皆さんとJAでつくる旅行会「只見旅行会」による親睦旅行が、11月14日より2泊3日の日程で実施されました。

同会の発足15年目を迎えた今回は、黒部立山アルペンルートや飛騨高山、日本一の宿「加賀屋」に泊まるバス旅行を企画し、13名が参加しました。降雪によりアルペンルートが途中折り返しになるアクシデントに見舞われましたが、顔見知りが集まる親睦旅行だけにアクシデントも旅の醍醐味と、随行したJAの佐藤佑介職員とともに旅行を楽しみました。

〈田島営農経済センター 五十嵐善也〉

**広報通信員**

館岩支店では、11月24日より2泊3日のふれあい旅行を実施しました。この旅行は地域の皆さんが旅行を通じて親睦交流を図る目的で、平成24年から実施している支店の恒例企画です。

8回目を迎えた今回は10名が参加。広島県の宮島や鞆の浦、本州と四国を結ぶ「しまなみ海道」、日本最古の温泉と呼ばれる道後温泉など、広島・愛媛県の名所名跡を訪れグルメを楽しみ、随行したJAの馬場みゆき職員とともに笑いの絶えない3日間を過ごしました。

〈田島営農経済センター 五十嵐善也〉



▲広島県の宮島でハイチーズ♪

**館岩支店ふれあい旅行 笑いの絶えない3日間**

**農青連**

11月29日、農青連西会津支部は西会津町議会議員との懇談会を開き、同支部盟友11名と議員12名が出席しました。

懇談会では、後継者の確保や鳥獣害対策、町とJAが進めるミネラル野菜のブランド化について意見交換をしました。

同支部の星敬介支部長は「今回の意見をご検討いただき、行政に反映できるようにお願いしたい」と話しました。町議会広報広聴常任委員会の武藤道廣委員長は「共通認識を持って農業振興に取り組みたい」と話しました。



▲議員に質問する盟友

**盟友と町議会が懇談会 農業の未来を語り合う**



▲このメンバーで支援活動を行いました (右から2番目…有田職員、3番目…矢部職員)

**千葉県へ復興支援 職員がパイプハウスの撤去作業**

昨年9月に発生した台風15号により、JAグループでも長期的支援を実現するため、職員を支援隊として千葉県へ派遣しています。

当JAからは11月11日〜15日、金融部の有田啓祐職員と喜多方支店の矢部将司職員が千葉県のJA富里市を訪れ、倒壊したパイプハウスの撤去作業を行いました。ハウス内には未収穫の農産物が残っており、職員は悲惨な状況を目の当たりにしました。生産者は支援を受け「復興の目途が立った気がする」と話しました。



▲長谷川正市組合長（中央左）に報告する三瓶清志生産組合長（中央右）

**さらなるブランド価値向上を 南郷トマトJGAP取得**

南郷トマト生産組合GAP先発隊は、JGAP団体認証を取得しました。同JAの園芸品目で4例目。G-I登録とJGAPの両方を取得した生産者組織は管内初です。

三瓶清志生産組合長は「近い将来生産組合の全員がJGAP認証を取得し、南郷トマトのブランド強化につなげていきたい」と意気込みました。

同生産組合は、全生産者122名で認証取得を目指し、本年度は三瓶清志同生産組合長など31名が先発隊を結成。先発隊は9月24日に認証を受けました。来年度は新たに24名が取得を目指しています。

JAの長谷川正市組合長は「JGAPの取得は他の生産者の励みにもなる。JAとしても関係機関と連携を組みブランド力強化につなげたい」と話しました。

JAは第4回美味しいお米コンクールを開き、12月19日に表彰式を行いました。管内のJA出荷米から頂点を決める「第4回美味しいお米コンクール」の最終審査会では、121点を超える出品の中から8品を審査し、喜多方市熱塩加納地区の原源之さんのコシヒカリが最優秀賞に輝きました。

使用した会津米はJAが買い取り、地元や飯坂温泉の旅館に提供するほか、専用デザインされたパッケージで管内直売所でも販売されます。



▲原源之さん（下段右から2番目）含む表彰者の皆さん

**会津一とうまい米決まる 専用パッケージで販売も**



▲優秀賞を受賞した渡部愛梨職員 (下段右から2番目)

**ロールプレイング大会大健闘 渡部愛梨職員 優秀賞**

11月26日、福島市のバルセーイざかでJAバンク福島ロールプレイング大会が開催され、各JAの予選大会を勝ち抜いたMA・窓口担当者18名が各部門にエントリーしました。

顧客の年齢や家族構成などからライフイベントに合った金融商品・サービスを提案する設定で行いました。窓口担当者部門では猪苗代中央支店の渡部愛梨職員が優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。(金融部 鈴木若菜)

### 受験生に合格祈願米贈呈



▲受験生の皆さんがんばれ!

J Aは11月25日から12月15日にかけて、会津若松市・猪苗代町・磐梯町の中学3年生全員に、受験合格の祈願を受けた会津米「コシヒカリ」を贈りました。受験生たちは「これを食べると受験をがんばりたい」と話しました。

### 広報委員会で意見交換



▲広報活動の意見要望を發表する委員

12月10日、総合企画部では、若松本店で令和元年度広報委員会を開催しました。生産部会や女性部、農青連の代表者が委員となり、令和元年度の広報活動の検証や次年度計画案について協議しました。

### きゅうり部会の女性研修



▲皇居の見学は、天候にも恵まれました

みどり地区きゅうり部会は11月19・20日、女性研修を開き、苗を注文している会社で苗作りを視察しました。参加者は、苗がどのように生産されているか学び、歌舞伎座での観劇など、交流を深めました。

### 農青連 大きなサツマイモに大満足



▲大きな芋を掘り出して喜ぶ児童たち

11月1日、農青連西会津支部と西会津営農経済センターは、同町立西会津小学校児童の芋ほり体験を盟友の畑で受け入れました。大好評で体験が終わった後も、児童たちはもっと収穫したいと元気に話しました。

### 育てた新米を味わう



▲カレーを味わう盟友と園児たち

11月27日、農青連会津若松支部と会津若松市の菅原若葉こども園は同園で収穫した新米を味わいました。10月3日に稲刈り体験を行ったお礼として、盟友に園児から写真と園児手作りの感謝状が贈られました。

### さらなる安定生産を目指し



▲会場では肥料・農薬の展示も行われました!

J Aは11月19日、共済組合会津支所で会津アスパラガス生産振興大会を開き、生産者約250名が出席しました。酪農学園大学の園田高広教授が安定生産について講演しました。(株)ファーム・山口の山口圭輔専務からの事例発表もありました。

### ラジオ福島のパスナー受け入れ旬の農産物を試食しながら



▲様々な品種を食べ比べるツアー参加者

11月10日、ラジオ福島のパスナー参加者がJ Aの永井野選果場を訪れ、旬の果物を買って求めました。同社主催の「鏡田辰也アナウンサーと行く、秋の爽りに感謝するツアー」の一環。永井野選果場でおみやげに農産物を購入できる日帰りツアーです。選果場では、果樹の品種ごとに試食を用意。毎年楽しみにしているというピーターも多く、皆さん両手いっぱい、柿やリンゴなどの旬の農産物が入った買い物袋を抱えていました。

### 盟友の情報交換みしらず柿を視察研修



▲J Aの担当者から柿の選果機の説明を付ける盟友の皆さん

農青連東地区は11月15日、会津若松市の門田柿選果場と生産者のほ場を視察しました。実際に、地域によって異なる営農形態を見て学ぼうと定期的に開催しています。門田柿選果場を初めて訪れる盟友も多く、担当者から説明を受け、機械の流れの速さやガスによる渋抜きの方法に皆さん驚いていました。その後、盟友の渡部明弘さんのほ場でみしらず柿の生育を視察。なかなか見ることのできないJ Aの施設を知る良い機会となりました。

### 福島民報社へ義援金チャリティーの募金を寄付



▲J Aの佐藤実支店長(右)から義援金を受け取る民報社の佐藤紘亮支局長(左)

坂下支店は12月2日、11月に会津坂下町内で開催された、J Aまつりんばんげ内のチャリティーで集まった募金3万7933円を、福島民報社坂下支局へ贈呈しました。チャリティーは、昨年の台風19号による県内の被災に対し、坂下支店で実施しました。佐藤実坂下支店長から、福島民報社の佐藤紘亮坂下支局長へ義援金を手渡しました。義援金は災害復興支援に役立てられます。

### 2地区合同で健康増進健康寿命100歳を目指す



▲ぜひ、ご参加をお待ちしております!

11月14・15日、いいで地区とみどり地区は合同で、健康増進活動を飯坂温泉の摺上亭大鳥で開催し、47名が参加しました。J A福島共済福祉事業団が健康寿命100歳を目指すために開催しており、日帰りコースなど手軽に参加できるコースもあります。基本健診の結果等が、ほぼその日中にわかり、医師などから直接指導が受けられることから好評を得ています。参加した方は「年に1回、この健診だけ受診する。毎年楽しみにしている」と話しました。〈喜多方支店 三浦宗〉



写真コメント

1. JAよこすか葉山女性部の皆さんをお出迎え。久しぶりの再会にニッコリ。
2. わしもみなさんをおもてなしましたぞ！byコメナド画伯
3. まんま〜じゃで買い物。お目当ての商品は買えましたか？
4. JAよこすか葉山女性部員から手作りのストラップとホウキをプレゼント。
5. JA会津よつば女性部協議会役員と若松本店・支店職員でお見送り
6. みなさん思い思いに絵付けをしました。
7. 皆さん真剣な表情です。
8. ドライヤーで乾かす作業。赤べこも気持ちよさそうに首を振っていました。
9. 自分で作った赤べこに大満足。



▼会津よつば女性部協議会 庄司恵子会長のあいさつ



▲よこすか葉山女性部 垣内清美部長のあいさつ



♡ かわいい赤べこが完成！



また来てくなんしょ！



12月5日、神奈川県のJAよこすか葉山女性部員と役員74名が姉妹JA提携記念旅行として当JA管内を訪れました。JAよこすか葉山とは一昨年3月に姉妹JA協定締結を行い、一昨年10月には当JAの女性部員がよこすか葉山へ県外研修旅行に行きました。

到着時には女性部協議会役員とJA職員で出迎え、よこすか葉山の女性部員は直売所「まんま〜じゃ」で買い物を楽しみました。交流会では、会津の伝統工芸品である「赤べこ」の絵付け体験を行いました。それぞれ好きな色で絵付けし、世界にひとつだけの赤

べこを作りました。JAよこすか葉山女性部員は「また会津に来たい」「新鮮な野菜や普段見ることのない野菜がたくさんあり、値段も安かった」「自分だけの赤べこができてとても楽しかった」と話し、会津での旅行を大いに楽しみました。

JA会津よつば女性部は、あんほ柿と日本酒をプレゼント！



# ようこそ！会津へ！ よこすか葉山女性部来訪

# JA自己改革 Vol.21

## 若手農業者の声を事業運営に反映へ

～JA常勤役員とJA会津よつば青年連盟の懇談会～

JA会津よつばでは、若手農業後継者の声を事業運営に反映させるため、JA常勤役員とJA会津よつば青年連盟の懇談会を昨年度より2年続けて開催しています。

常勤役員と青年連盟との懇談会は、JA合併3年目の昨年度に初めて開催。各地区の参加者（盟友）から様々な意見・要望が出され、今後の農青連活動やJA運営について活発に意見交換が行われました。

その中で、毎年の開催を望む声があり、常勤役員からも開催すべきとの声があったことから、令和元年度より、同青年連盟の事業計画に盛り込まれました。



JA 会津よつば  
長谷川正市組合長

令和元年度は、11月22日に会津若松ワシントンホテルで開催され、盟友約50名と長谷川組合長ら常勤役員5名が参加しました。

懇談会では、あらかじめ各支部から取りまとめた意見・要望を①営農・販売事業、②経済事業、③農青連組織、④信用・共済事業、⑤JA運営の5つのカテゴリーに分類。それぞれの意見・要望に対して、長谷川組合長や担当専務、担当常務より回答しました。また、盟友からも回答に対して活発に質問があがり、有意義な懇談会となりました。

懇談会で話し合った質問や意見を一部ご紹介します！



JA 会津よつば青年連盟協議会  
新國雅文会長

### 盟友からの質問・意見・要望（※一部抜粋）

**A ●貝沼久栄 営農・経済担当専務**  
営農指導員の要員配置は施設整備と一緒に検討します。今後は人員不足をスマホ・パソコン等のITを活用した営農指導で補える体制にしていきたい。

**●富山裕治 営農・経済担当常務**  
営農指導員の専任化も検討しています。

**Q 東地区・北地区盟友**  
営農指導員が足りない。なおかつ業務量が多いように感じる。対策を考えてほしい。

**Q 西地区盟友**  
米の販売価格向上に取り組んではいると思うが、さらに力を入れていただきたい。

**A ●長谷川正市組合長**  
会津の知名度は抜群。ブランド米としての出荷販売に力をいれています。



# 家の光大会

家の光大会は管内3地区で年に一度行われ、家の光の記事を活用した女性部活動や作品を発表しています。中でもステージ発表では、踊りや演奏、劇や隠し芸など各支部で様々な発表を行い、毎年会場は大変な盛り上がりを見せています。手づくりの服やハーバリウムなどの女性部員お手製の展示作品も見どころの1つです。

### みなみ地区

▼JA女性の歌「明日 輝くために」を合唱



▲様々な展示作品があり、皆さん興味津々です



▲皆さん練習した成果を発揮しました！

### あいつ地区

バッチリ決まりました！

▼「パプリカ」を参加者全員で踊りました！



家の光に掲載された詩を元に創作劇を行いました

### みどり地区

◀家の光記事活用発表を行う湯川支部の酒井恵美子さん



▲会場の皆さんも笑顔に

▲詐欺について面白く伝えました

### 女性部健康増進活動

みなみ地区女性部は、10月24日と11月13日、女性部員を対象とした健康増進活動を只見町「季の里湯ら里」で開催しました。健康増進と新たな部員獲得を目的に毎年開催しており、部員は無料で受診できます。約80名の部員が、JA福島厚生連の健診スタッフによる健康診断・医師の健康講話や受診の合間に温泉を楽しみました。（田島営農経済センター 五十嵐善也）



▲PET検診の説明を受ける参加者

### 女のつどい

いいプレーでハイタッチ！  
▼豪華賞品をめざし魂の一投



▼入賞おめでとうございます！



### 女性部研修旅行



▲朝焼けに染まる赤富士をホテルから望む



▲忍野八海で的一枚

みなみ地区女性部は、11月7日から1泊2日で秩父・河口湖へ研修旅行に行きました。部員40名が参加し、秩父の長瀬峡、勝沼のワイナリー、忍野八海などを訪れ、河口湖と富士山が真正面を望む人気ホテル「風のテラスKUKUNA」に泊まりました。当日は、雲一つない見事な富士山が部員を迎えました。（田島営農経済センター 五十嵐善也）

いい地区は、地区全体での親睦を深めることを目的に、年に一度、交流会「女のつどい」を行っています。16年目を迎え、今回は12月1日にボウリング大会を実施しました。総勢61名が参加し、豪華賞品を目指して競いました。部員たちは心身ともにリフレッシュし、とても楽しい時間を過ごしました。（喜多方支店 三浦崇）

# 今月のテーマ 果樹のせん定

# のうぎょうだいがく

## リンゴ



2~3年で花芽が良く着生する枝、樹勢が旺盛で枝色が赤茶色で花芽着生が遅れる枝、養分の流れと逆行する逆行枝、果台枝など様々な枝があります。枝の質を良く観察して、花芽着生の良い枝を残すことが重要です。

それでは、ポイントを箇条書きにして説明します。

- (1) 樹形は遅延開心形。
- (2) 主枝は2本で、各主枝に2本の亜主枝を配置し、4本の骨格枝で樹冠を構成します。

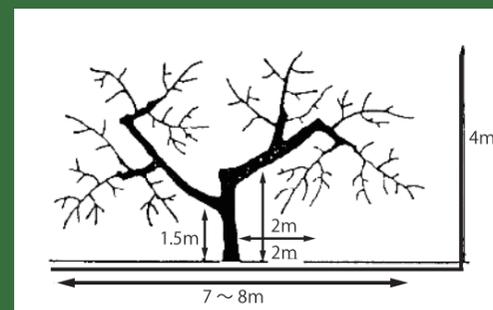
(3) 主枝の発出位置は、第1主枝が地上1.5m程度、第2主枝は2.0m程度。

(4) 第1主枝の発生角度は仰角約30度、第2主枝は第1主枝よりやや開かせます。

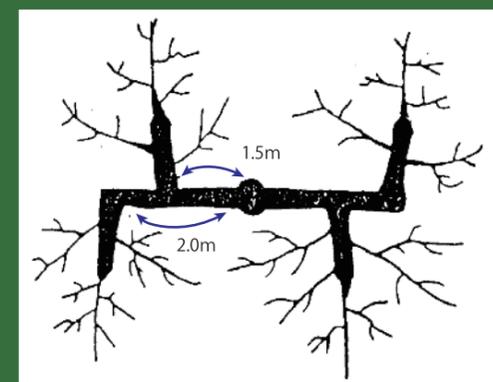
(5) 主枝の長さは第2亜主枝の基部までとし、主枝延長枝は成り枝として利用します。主枝延長枝は亜主枝の勢力が適正になったら、数年かけて計画的に早めに切り戻します。

(6) 亜主枝の長さは基部より1.5~2.0m程度とし、その先は更新の対象にします。亜主枝の高さは、地上

2.0m前後が理想です。亜主枝上には3本程度の大型側枝を配置し、状況に応じて更新します。



(側面)



(平面)

## 今月の先生

部署 坂下宮農経済センター 営農課  
氏名 古俣 泰孝 主任

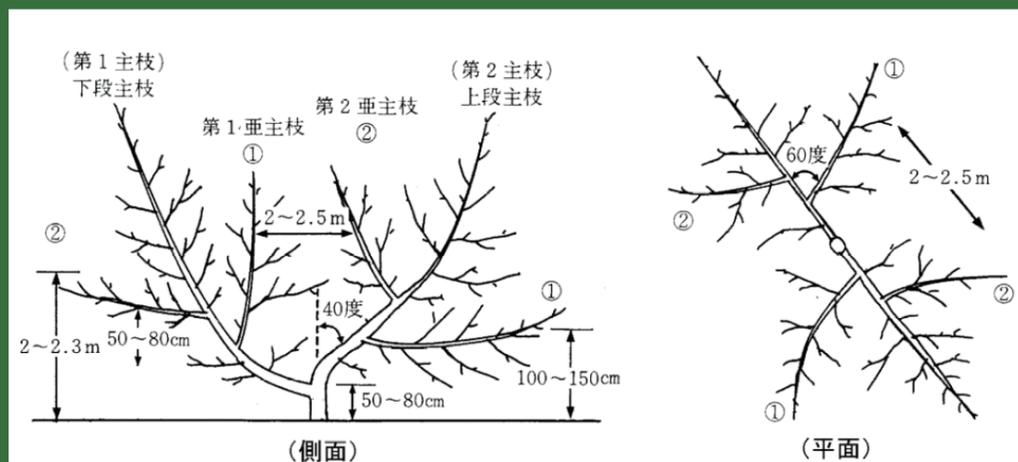


## モモ



(1) 主枝は2本とし、第1主枝は地上50~80cm内外から形成し、第2主枝は主幹延長枝を利用します。角度は、主枝全体として垂直に対して40度程度。第1主枝は第2主枝よりやや開かせます。

(2) 亜主枝は、各主枝に2本ずつ配置します。第1亜主枝は地上1~1.5m付近、第2亜主枝はこれより50~80cm高い位置。主枝に対して約60度、斜立角度も主枝と同様に全体として水平に対して40度前後にします。第2亜主枝はやや小型にします。



せん孔細菌病対策として開花期頃から5月にかけて形成される春型枝病斑の除去を徹底し、感染葉や果実も併せて除去します。除去した枝等は、必ず園外に搬出し、適切に処分してください。

## せん定作業の留意点

- (1) どの側枝にも直射日光が入るようにする。
- (2) 薬剤が十分に透過するようにする。
- (3) 樹高を低くし、脚立が入りやすいなど作業性が良くなるようにする。
- (4) 花芽の状況や樹勢に応じたせん定を行う。





## 増税に負けない!! 家計を助ける冬の3大お助け食材

高田厚生病院 栄養科 佐藤孝枝

食品の値上げや消費税の増税などで家計に負担が増している今、食費の節約に悩んでいらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。実は、食費の無駄で一番多いのは、「冷蔵庫内ロス」なんです。

そこで今回は、価格もお手頃でより甘みが増しておいしくなる「大根」「白菜」「長ネギ」の、簡単にできる食材消費術をご紹介します。

### 食材ロスをなくしましょう

旬の食材は、栄養とおいしさが豊富に含まれています。冬野菜は特にβ-カロテンやビタミンCが多く、免疫力アップや皮膚・粘膜の保護が期待できます。

#### 大根 部位によって合う料理が変わる



葉に近い部分は、甘みが強く生食向きでサラダやおろしに適しています。

真ん中は、煮物や焼き物に向いています。

根っこの部分は辛みがあるため、味噌汁や漬物が合っています。

#### 長ネギ 切り方次第でイメージが変わる

長ネギも鍋には欠かせない食材ですが、白髪ネギにして鍋に入れると量も食べられておすすめです。

100円均一でも購入できる白髪ネギ専用カッターを使用すると簡単に切ることが出来ます。



#### 白菜 何にでも合う万能野菜

鍋に欠かせないのが白菜です。白菜1個を使い切るのは大変ですが、白菜を無駄なく使い切ることは「節約」のポイントになります。鍋や漬物は白菜の定番料理ですが、いつもの食材の一部を白菜に変えてみましょう。

例えば…

お好み焼きのキャベツを白菜にする、グラタンの玉ねぎを白菜にするなど、和食・洋食・中華など味付けは何にでも合います。



## おすすめレシピ 「野菜と豚肉のおろししゃぶしゃぶ」

材料(2人分)	
白菜	200g
長ネギ	150g
大根	50g
豚肉しゃぶしゃぶ用	適量
好みのタレ	適量

### 作り方

- ① 白菜は千切り、長ねぎは白髪ネギ、大根はおろししておく。
- ② 好みのタレに大根おろしを入れる。
- ③ 野菜としゃぶしゃぶした豚肉を②につけていただく。

### ポイント

いつもの野菜の切り方を変えるだけで、料理のイメージが変わります。

高田厚生病院

〒969-6264 福島県大沼郡会津美里町字高田甲2981番地 TEL 0242(54)2211

## 湯川支店・湯川宮農経済センター編



よっぱのステキを発見! 早速!

メナルド画伯  
が行く!

私が紹介します!



広報通信員  
湯川宮農経済センター  
小沼 久美子 職員

今回はお話を聞きましたぞ~!



湯川村  
鈴木則子さん

## パッチワークに藤づる、押し花、コーラス...大活躍! ですよ!



何事も挑戦!  
元気に楽しく!

女性部OGで、湯川村の公民館にもお勤めしていた鈴木則子さんは、現在でも公民館で多様な活動をしています。講師の先生を招いて藤づるや押し花、コーラスなどの教室を開いたり、村の施設での影絵の披露、慰問などもしています。なかでも、職員時代から26年間も続いているパッチワーク教室は、今では鈴木さんが先生に!

かばんやポーチ...素敵なパッチワークは鈴木さんの手づくりなんですぞ!



全国に先駆けて男性の料理教室を開いたり、村の芸能発表会を作り上げたりと、先駆者として活動していました。その活動が認められ国から感謝状をもらったことも。元気で笑顔の絶えない鈴木さん。元気の秘訣はなんでも挑戦すること。「村のみなさんとの交流を大切に、いろいろな人のおかげで元気に活動できています」と笑顔で話してくださいました。



おほー!  
素敵なちぎり絵ですよ!

### 今年の干支、ネズミの折り方を教わりましたぞ!



①

① 折り紙を三角に折ります。



②

② 広げて中心の線に向かって端を折り、折った部分の端をもう一度中心に向かって折ります。



③

③ 折っていない白い部分を反対側に折り返し、先端をつまむようにして3分の1くらいの幅を折ります。



④

④ つまみ折った部分を立たせるように全体の中心を2つ折りにします。



⑤

⑤ 耳から1.5センチくらい後ろの部分を下に折り込みます。



⑥

⑥ 下に折った部分を再度上に向けて折ります。



⑦

⑦ 最後に耳の部分ハサミで2つに切って、ネズミの完成です!

完成!

耳と顔の部分になるよ!

しっぽと後ろ足だよ!

# みんなの広場

コメンアルド画伯が紹介

Twitter @Komenardo  
Facebook JA会津よつば 公式 Facebook

## 文芸のひろば

今朝の霜 家を持たない雀達に  
せめてもと くず米を撒く  
柳津町 菊地 義隆

台所 大根きざむ 母さんの  
後姿が 愛らしい  
会津美里町 横山さん

戦争を 放棄の法律 わじ曲げて  
武器の買入れ 七兆円  
喜多方市 樋口 杉仙孫

子の年の プロローグの幕明けに  
今年の作に 思いを馳せて  
喜多方市 菊地 よしみ

霜枯れて 皆同色に 染め落ちし  
萱野の白穂 ただただ揺るる  
昭和村 東原 孝子

のこり柿 越冬野鳥 ぶら下がり  
風雪にたえ 春光を待つ  
会津坂下町 定

こぼろぎの 声につつまれ 亡き夫を  
娘と語る 静かなる宵  
会津坂下町 鈴木 トキ子

新蕎麦を 宿下駄鳴らし 噺りけり  
会津坂下町 高畑 みさえ

身の丈に 合った大学 受験中  
会津坂下町 相撲莫迦

迷子らし 無線放送 チャンチャコ  
喜多方市 高橋 令香

恥ずかしや 会津方言 次々と  
喜多方市 鶴川 俊子

運のない 人等で成り立つ 宝クジ  
喜多方市 樋口 和男

枯れ葉散り サザンカの花 目を誘う  
柳津町 菊地 孝子

支えられ 生きる喜び 去年今年  
会津若松市 白川 玲子

健康の源 家内の 笑声  
湯川村 小林 輝子

イノシシや ネズミに追われて 年を去る  
喜多方市 遠藤 幸一

訥訥と 聞こえる亡母の 手紙歌  
柳津町 斎藤 泰花

南天の 赤さ目に映ゆ 夕時雨  
会津坂下町 五十嵐 幸子

妻の留守 何もできないことを知り  
会津若松市 大竹 茂

空青し 野菜園いし 十一月  
喜多方市 入岡 睦子

深く生き 貴方を想う 独り囀  
会津若松市 ランラン

新年の 会津盆地は 雪だらけ  
喜多方市 田部 良宣

みしらずは 木に残されて 小鳥まつ  
会津坂下町 讃岐 藍子

今年も たくさんのお手紙をお待ちしていますぞ〜♪



根ばり根性  
檜枝岐村 星 キミ子

七福神が暮れ  
会津坂下町 平野 シマ子

喜多方市 佐藤 朝子

今月の絵手紙  
南会津町 馬場 忠子

## 今月のおもしろ野菜

宇宙人のよう?  
角田 裕子 (金山町)



ダイコン4兄弟  
飯塚さん (三島町)



こんな可愛いネコみつけました  
小林 ミサ子 (湯川村)



イソギンチャク?  
三瓶 ユキエ (柳津町)



渦巻き大根  
大竹さん (会津美里町)



## 今月のお手紙

○会津産のシイタケ、柔らかくておいしいのでまとめ買いをして冷凍使っています。  
(下郷町 堀井さん)

○表紙のシイタケの写真が美しく見てみたいと思いました!  
(三島町 杉本さん)

○特集を読み、亡き父、母を思い出しました。現代のシイタケ栽培のスケールの大きさをまだまだと感じました。  
(喜多方市 佐藤さん)

○特集を読んで、会津のシイタケに興味を持ってもらえてうれしかったです!  
(南会津町 馬場さん)

○凍みもち作り、大変良かったです。作り方がわからず作りませんでした。さっそく作ります。  
(南会津町 馬場さん)

○作ってみましたというハガキをたくさんいただきました。ぜひ、うまくなるといいなぞです。  
(北塩原村 佐藤さん)

○おもしろ野菜は芸術作品のようです。我が家の長芋も投稿すればよかったなあとちよっぴり残念な気持ち。  
(会津若松市 鈴木さん)

○毎回、クロスワードパズルに四苦八苦。頭の体操にサイコーです。  
(会津若松市 安西さん)

○暮らしの味方は、足の親指のタコがひどいので参考になりました。  
(会津美里町 えむさん)

○毎月、厚生病院の皆さんがハラエティ豊富な話題を提供してくれています。  
(北塩原村 佐藤さん)

○会津の農家さんの御苦労を知り、レシビなど役に立つことがたくさんあり、助かります。どのページもカラフルで見やすいです。  
(北塩原村 佐藤さん)

○カラフルなページやレシビは、どんどん保管してほしいです。生産者の思いをこれからも伝えていきますぞ。  
(北塩原村 佐藤さん)

注意事項  
○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。  
○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。  
○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品(絵手紙・写真など)の著作権はJAに属します。  
○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。  
※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「よつば」12月号  
クロスワードパズル答え  
クリスマスケーキ

ス	ア	シ	ウ	ラ	ブ
ス	ジ	チ	コ	イ	レ
ミ	ク	ン	キ	ニ	キ
カ	ク	セ	ヨ	ス	ミ
マ	ウ	ウ	キ	リ	キ
キ	テ	キ	シ	ワ	ス

当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます

### みんなの広場 お便り大募集

11月号応募総数 167通 ハガキ141通、メール26通、俳句のみ30通、うち正解者134通

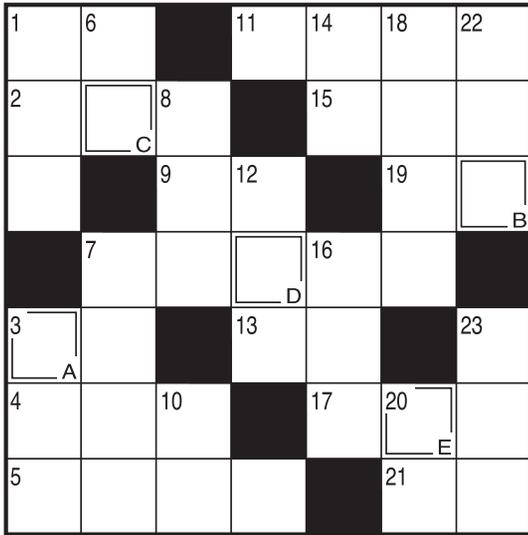
このコーナーではみなさんの声をお待ちしていますぞ! 写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ!

【宛先・お問い合わせ】  
総合企画部 組織広報課 TEL0242-37-2450  
メール: info@aizuyotuba.jp  
〒965-0025 会津若松市扇町35-1  
JA会津よつば みんなの広場係行



# チャレンジクロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べて  
できる言葉はなんでしょう。



23	22	20	18	16	14	12	10	8	7	6	3	1
タテのカギ												
マカワを改良した家畜 脳の記憶や空間学習能力 に関わる器官 高野豆腐、この辺では 「豆腐」と呼ばれま すね 会津木綿を使った—で 涙を拭いた 寒い日はこれから出るの がつらい 生物や化学を学びます 「ABC」ではなく「abc」 の方 液体をこして固体と分け ます 風邪の予防にガラガラガ ラ成人式で多くの女性が着 ます 「こづゆ」や「エゴ」な ど、郷土料理は先人の —のたまものです —状を書いて、お世話 になってる人に送ろう JAの—初めは1月6 日からです												
21	19	17	15	13	11	9	7	5	4	3	2	1
ヨコのカギ												
会津には、いろんなこ ろに—湯スポットがあ りますね 邪馬台国を治めた女王 喜多方市の観光地の一つ。 会津喜多方ラーメン— 船が停泊するときに下ろ します 世界で一番小さな国 元日の神社や寺に訪れる こと 空に揚げて遊びます ペリーが乗って来ました 手前みそと似た意味の —自賛 のど風邪にぴったりとい われる良い香りの果物 赤くて甘酸っぱい果物 姓氏の一つ 馬子や入鹿 が有名 今年の—は子												

○宛 先：〒965-0025 会津若松市扇町35-1  
JA会津よつば クイズ係 行  
メール：info@aizuyotuba.jp

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、  
年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえ応募ください。  
※個人情報保護法に基づき、景品発送準備以外の目的には使用しません。

**締切 令和2年2月5日(水)消印有効**  
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

**☆今月のプレゼント☆** パズルの正解者の中から抽選で20名様に  
**おそばにも使える万能つゆ**をプレゼント!

## 理事会だより

### 第13回理事会 12月27日開催

◆議事 ※全議案可決承認されました。  
令和元年度第3四半期事業実績及び第4四半期対策  
について

議案第1号 職制規程の一部改正について  
議案第2号 出資金の減口について  
議案第3号 就業規則の一部改正について  
議案第4号 理事の利益相反取引について  
議案第5号 平成30年産米県域共同計算の仮精算について  
議案第6号 労働保険事務組合事務処理規約の一部改正について  
議案第7号

◆報告事項  
報告事項1 組合員の異動について  
報告事項2 職員員の異動について  
報告事項3 年末手当の支給について  
報告事項4 令和元年度第3四半期におけるコンプライアンスプログラム実践状況について  
報告事項5 令和元年度第3四半期における利用者保護等の管理運営について  
報告事項6 令和元年度第3四半期における反社会的勢力等の管理運営状況について  
報告事項7 令和元年度第3四半期における利益相反取引の検証結果について  
報告事項8 令和元年度第3四半期における金融円滑化の対応状況について  
報告事項9 令和元年度第3四半期におけるコンプライアンスに関する問題(相談)事項の報告について  
報告事項10 令和元年度第3四半期における事務リスク管理規程に基づく報告について  
報告事項11 令和元年度11月分自主検査の結果について  
報告事項12 米不祥事にかかる再発防止に向けた取り組みについて  
報告事項13 令和元年度C C S定期確認における三次認定結果について  
報告事項14 昭和村集出荷貯蔵施設(雪室)改修検討委員会における検討結果について  
報告事項15 令和元年度産米集荷買入実績について  
報告事項16 原発事故に伴う農畜産物損害賠償請求状況について  
報告事項17 カメムシ防除助成実績について  
報告事項18 令和元年度第3四半期余剰金運用状況報告ならびに令和元年度第4四半期余剰金運用計画および運用方針について  
報告事項19 貯金者データ整備の整備状況について  
報告事項20 県随時検査について  
報告事項21 子会社第3四半期仮決算結果について  
報告事項22 共済推進実績状況について  
報告事項23 職員員の懲戒処分について【追加報告事項】

## 編集後記

▼2019年は、  
体調不良に悩ま  
される年でもあ  
りました。体調  
万全でない、  
前向きなやる気

も起きないものですね。今年はお  
リンピックイヤー。毎日笑顔で過  
ごせるよう、体調管理も気を付け  
ていきたいと思えます。(佐藤)

▼「いざ子どもはしりあかん  
玉霰」一年の抱負をただ書くのも  
何なので、今回は松尾芭蕉の俳句  
から。キラキラした空気、はしゃ  
ぐ子供たち、ぱちぱち跳ねる霰、  
わくわくしませんか?さあ、今年  
はどんな事が待っているのかな  
(平野)

▼明けましておめでとうございま  
す!皆さん今年はどうな年にした  
いですか?私は今年も変わらず皆  
さんに広報誌を通じて笑顔や感動  
を届けていきたいと思っています。  
今年も広報誌「よつば」をよろし  
くお願いいたします。(湯田)

▼昨年の12月頃より、市内でイン  
フルエンザが多発しています。自  
分及び家族の職場でも大流行して  
おり、愛しの姪っ子(0歳)までも  
がかかってしまいました。皆さん  
もこの冬は、要注意してください。  
(渡部)